

News letter

ICNJ 北海道支部道南ブロック研修会

2024年11月2日

ご挨拶

第10回日本感染管理ネットワーク(ICNJ)北海道支部道南ブロック研修会に御参加頂き、ありがとうございます。本研修会の開催に当たり、ご支援・ご指導いただきました関係者の皆様、講演をお引き受け頂いた諸先生の皆様、協賛企業の皆様に心より感謝申し上げます。

ICNJ 北海道道南ブロック代表 木村 蘭

講演「自然災害への備えとコロナ禍における災害時に必要な感染対策」

座長 函館厚生院 函館中央病院 加藤 由美子

1.「高齢者施設での高齢者の特性やサービス形態に応じた感染対策の実情について、現在までの活動と医療機関や行政機関との連携や調整を図るうえで必要と思われること」を講演。



特別養護老人ホーム桔梗

みのりの里 笹原 理恵 先生

2.「函館市の医療機関を支えるために地域の中で私たちができること」を講演。



社会医療法人高橋病院 塚本 美穂 先生

3.「新型コロナウイルスという感染症という感染症災害からの経験より」を講演。



国立病院機構
函館医療センター
栗山 陽子 先生

4.「今後の健康危機に備え今できること」を講演。



市立函館保健所
保健予防課
古口 奈津子 先生

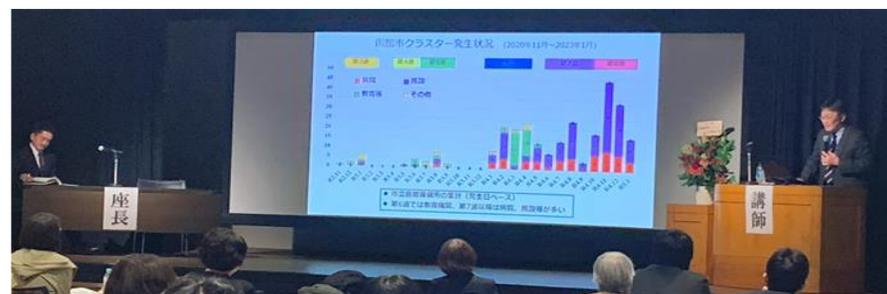
5.「理学療法士の視点から」を講演。



函館厚生院 函館中央病院 相馬 栄大 先生

教育講演「救急医の災害医療へのかかわり～COVID-19 対応も含めて」 市立函館病院 救命救急センター長 武山 佳洋 先生

座長 国立病院機構 函館医療センター 野館 陽



当初から道南地域の新型コロナウイルス感染症を受け入れた経験や震災・津波の自然災害にあった地域に赴き現地での対応を講演して頂きました。

ディスカッション「備えあれば憂いなし～水も資源も情報も失われた時に備える感染対策」

座長 医療法人徳洲会 札幌徳洲会病院 平山 傑
市立函館病院 埜畑 有子



HaCoMAT として、道南で新型コロナの治療や感染対策の活動をした平山先生に札幌から来ていただき、ディスカッションの座長として当時の状況や対応、災害の対応について話して頂きました。

あとがき

4年ぶりにブロック研修会を開催することができました。本研修会は、節目の第10回目となり、道南・北海道内からの参加者、役員を含めて94名と協賛企業17社に参加して頂きました。開催にあたり、ご協力いただいた支部役員、関係者の皆様に心より御礼申し上げます。

文責 道南ブロック連絡員 亀山 敏